

■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	住宅まちづくり部
-----	----------

(単位：百万円)

【上限超過額】

政策的経費		(一般財源)
H28要求額	α	(296)
要求上限額	β	(299)
要求上限超過額		(▲3)

【全体総括】

住宅まちづくり部では、住まいを通じ府民の幸せを実現することを使命とし、「大阪に住まう」府民の幸せの実現に向け、「安全・安心の確保」、「魅力的な都市空間の創造」の観点から施策を推進し、大阪の再生をめざしています。

平成28年度当初予算要求にあたっては、予算編成作業通知で示された方針に基づき縮減を行うとともに、徹底した「選択と集中」により、「府民の安全・安心の確保」の観点から重点事業への組み換えを実施しております。

一方で、要対応額への影響を軽減すべく、要求にあたっては、国庫支出金や地方債など導入可能な特定財源を徹底的に見込んだ上で、一般歳入の確保に努めております。

【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	(一般財源)
福祉のまちづくり推進事業費の休止	必要な施策を時機を逸さずに的確に実施するため、事業者及び市町村と徹底した協議を重ねた結果、H28年当初の予算計上を見送り。	▲13	(▲4)
国際文化公園都市(株)の清算に伴う残余財産の確保	国際文化公園都市(株)の解散・清算に伴う残余財産を確保(約90百万円)	0	(0)
		0	(0)

【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	(一般財源)
空家まち育て推進事業	府民の安全・安心を確保する観点から、現存する特定空家等に対する措置の的確な実施と、特定空家等の発生抑制を図るため空家をフル活用する施策に戦略的に取組む	新規	15	(15)
密集住宅市街地整備促進事業	府政の最優先課題の一つである、防災・減災対策として、南海トラフ巨大地震等の備え、地震による火災・倒壊被害が想定される密集市街地対策などの取組みを進める	新規	214	(177)
建築物震災対策推進事業		拡充	34	(45)
うめきたまちづくり推進事業	うめきた2期区域まちづくり方針(H26年度策定)に基づき、圧倒的な「みどり」の創出の実現に向けて、大阪府・大阪市が協力し、URが行う区画整理事業を支援する	拡充	55	(55)